

平成25年度 単位施策評価表

所属 10100000
総合政策部 総合政策課

施策	6501 国内・国際交流の推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	余地有		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
単位施策目的	友好都市等との交流の推進、在住外国人との交流イベント等の開催、在住外国人に対する支援等を図る。							
成果指標	①交流イベント参加者数							
目標達成状況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1 [人]	予定	600.00	700.00	800.00	900.00	1,000.00	
		実績	680.00					
	成果指標2 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	31,828		0	0	0		
	実績	29,696			0	0		
内部評価	貢献度	上位施策目標指標「多文化共生社会の成熟度」を高めるには、他国や他民族の文化等を相互理解することが必要であるため、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。						
	達成状況	目標値600人を上回る680人の参加があり、参加者人数の目標を達成した。						
	課題	交流イベントの活動実績の無い地域を含めた市全域での開催に向けた機運の高まりを図る必要がある。中学生海外派遣生徒負担金の適正な負担金額の検討をする必要がある。						
	取組方針	交流イベントの主催団体である栃木市国際交流協会との連携を強化しながら、交流イベント開催数と参加者数の増加を図りたい。						
外部評価	在住外国人との交流イベントについては、目標が達成されており評価できる。 今後は、友好・姉妹都市等とも交流イベントを積極的に実施すること。 友好・姉妹都市との交流については、観光PRやとちぎブランド等の（農・商・工）との連携した交流事業を進めていく。							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称			トータルコスト(千円)	達成度		
	160101	国内交流事業費			1,632	100		
	163101	国際交流事業費			1,515	100		
	163201	国際交流協会補助金			13,826	100		
	163801	中学生海外派遣事業費			9,750	100		
	163501	在住外国人支援事業交付金			2,973	54		
	163401	金華市小学生訪問団派遣事業費			0	0		
	163701	友好・姉妹都市交流継続確認事業費			0	0		
	163906	中国浙江省天台県交流事業費(岩舟)				0		

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020101	事務コード	160101	事業区分	02 政策的事業	新規/その他	2	その他		基本施策	単位施策
事業名	国内交流事業費												
担当部署	総合政策課 総合政策課 政策総務チーム												
担当一ム名	担当者 糸井 孝王												
事業の性質	2 自治事務	根拠法令等											
事業の概要	<p>(事業終了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どうするかで、どうしたいのか。対象、手段の記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友好親善都市「滝川市」との交流を行う ・東京都中央区との交流を行う ・市民訪問団等の派遣と受け入れを行う ・交流イベントを実施する <p>【主要事業】</p>												

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財	0	0
一般財源	121	132
事業費 a	121	132
人件費 b	1,500	1,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	1,621	1,632
結果指標1	1.00	1.00
結果指標2	8.00	6.00

事業費	達成目標	成果指標
指標の推移	<p>平成24年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東京都中央区「大江戸まつり」へ参加 ・職員延べ16名、民間団体4団体延べ12名 ・観光P.R、市物産品販売 ○東京都墨田区「すみだまつり」へ参加 ・職員延べ3名、民間団体2団体延べ11名 ・観光P.R、市物産品販売 ○とちぎ秋まつりへの受け入れ ・滝川市職員1名、民間団体1団体3名 	<p>平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東京都中央区「大江戸まつり」へ参加 ・職員延べ16名、民間団体4団体延べ12名 ・観光P.R、市物産品販売 ○東京都中央区「交流都市懇談会」へ参加 ・職員1名、議員1名 ○栃木市産業と物産展への受け入れ ・滝川市職員延べ2名、民間団体1団体延べ6名

事業費	指標名	算出方法	単位
a+b+c	イベント開催数	開催回数(目標値:1回)	回
結果指標1	友好訪問受入数	受入人数(目標値:8人)	人
結果指標2			

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内各課との情報交換を密にし、多くの機会を捉えて「栃木市」を市外へ発信する。 ・新たな交流推進メニューを検討し、友好交流都市の市民が栃木市へ訪れる機会を創出する。 ・商工観光課の観光交流事業との一体化について検討する。
--------	--

事業改善計画													
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専

様式1

栃木市専務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020101	予算コード	163101	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	
事業名	国際交流事業費											
担当部署	総合政策課											
担当チーム名	総合政策部 総合政策課 政策総務担当 政策総務チーム											
事業の性質	2	自治事務	相次者 糸井 孝王									
基本施策	多様な地域間交流の充実											
単位施策	国内・国際交流の推進											
事業期間	H18～H29年度											
全体事業費(人件費除)	10,322千円											

事業の概要
 (事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、(前)を、という方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)
 友好姉妹都市との友好交流の推進に向けた協議及び行政間の交流や、その他国際交流訪問団との交流等を実施し、市民が主体的な国際交流活動を行うための環境を整える。
 また、市内在住の外国人と住民との交流の機会を設け、国際理解を図るとともに外国人差別を無くし、住み良いまちづくりを実現する。
 【主要事業】

達成目標	①交流イベント参加者数…5年間(平成25年度～平成29年度)で1,000人(現状値600人)
成果目標	

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	1,087	15
事業費 a	1,087	15
人件費 b	1,500	1,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	2,587	1,515
結果指標1	7.00	0.00
結果指標2	83.00	94.00

事業の内容	○友好姉妹都市との交流推進に向けた協議 ○友好姉妹都市の行政訪問団の受入 ・中国金華市小学生訪問団3校、延べ83名 ○その他国際交流訪問団の受入
その成果	○友好姉妹都市との交流推進に向けた協議 ○友好姉妹都市の行政訪問団の受入 ・中国金華市小学生訪問団5校、延べ94名 ○その他国際交流訪問団の受入

指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
派遣人数	年間派遣人数 (目標値 0人/年)	人/年	妥当性
訪問人数	年間訪問人数 (目標値 92人/年)	人/年	妥当
			妥当
			無
			有効
			無
			有

事業改善計画
 (改善内容とその効果を具体的に記入)
 市民主体の国際交流を推進する観点から、友好姉妹都市等の諸外国からの市民訪問団の派遣・受入事業及び住外国人共生推進事業については、国際交流協会の事業として主体的に実施していくこととする。
 ただし、行政が主体となる交流・協議については、市が主体となる。
 なお、震災による放射能問題を払拭するため、本市の安全性を友好姉妹都市等へアピールしていく。

事後評価
 中が実施：行政同士の交流・協議(場合により委託) 協会が実施：市民訪問団の派遣・受入、友好姉妹都市児童・生徒の派遣受入れ、日本語講座、外国語講座の開設、在住外国人を対象とした相談事業・支援・交流事業等

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020101	予算コード	163201	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他		基本施策		単位施策	
事業名	国際交流協会補助金															
担当部署	総合政策課 総合政策担当 政策総務チーム															
担当者	糸井 孝王															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等													
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までの、産(向)を、どういう方法で、どうしたいのが、対象、手段の記入)</p> <p>栃木市国際交流協会の運営に係る補助金</p> <p>(主要事業)</p>															

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他財源	0	0
一般財源	11,084	12,326
事業費 a	11,084	12,326
人件費 b	1,500	1,500
減価償却費 c		
総事業費 a+b+c	12,584	13,826
結果指標 1	155.00	213.00
結果指標 2	950.00	680.00

事業費	事業費 a	11,084	12,326
人件費	b	1,500	1,500
減価償却費	c		
総事業費	a+b+c	12,584	13,826
結果指標 1		155.00	213.00
結果指標 2		950.00	680.00

事業の内容	事業の内容	その成果
<p>栃木市国際交流協会補助金</p> <p>(補助の条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 友好姉妹都市等との交流推進 計画的な市民訪問団の派遣 市民訪問団等の受入れ 交流に必要な連絡調整 在任外国人共生推進事業の実施 日本語講座、外国語講座の開設 相談事業の実施 交流イベントの実施 等 	<p>平成24年度</p> <p>栃木市国際交流協会補助金</p> <p>(補助の条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 友好姉妹都市等との交流推進 計画的な市民訪問団の派遣 市民訪問団等の受入れ 交流に必要な連絡調整 在任外国人共生推進事業の実施 日本語講座、外国語講座の開設 相談事業の実施 交流イベントの実施 等 	<p>平成25年度</p> <p>栃木市国際交流協会補助金</p> <p>(補助の条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> 友好姉妹都市等との交流推進 計画的な市民訪問団の派遣 市民訪問団等の受入れ 交流に必要な連絡調整 在任外国人共生推進事業の実施 日本語講座、外国語講座の開設 相談事業の実施 交流イベントの実施 等

算出方法

指標名

語学講座開設数 (目標値 200人/年)

交流イベント参加者数 (目標値 600人/年)

事業の事後評価

妥当性

妥当

コスト削減の余地

有

受益者負担

余地有

上位貢献度

有効

類似事業の有無

無

成果向上の余地

有

事業改善計画

(改善内容とその効果を具体的に記入)

市民主体の国際交流を推進する観点から、友好姉妹都市等諸外国との交流事業及び在住外国人共生推進事業については、国際交流協会の事業として、より充実した内容で実施を行えるよう、国際交流協会の安定経営に向け支援を強化する。

また、国際交流協会の効率的な運営を図るため、経常経費の削減をはじめ、歳出全般に亘る見直しを引き続き実施する。

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020101	支振額コード	163501	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他		基本施策		単位施策			
事業名	在住外国人支援事業交付金																	
担当部署	総合政策課																	
係担当	〃																	
事業の性質	2 自治事務		根拠法令等															
事業の概要 (事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までは、随(向)を、どういう方法で、どうしたいのか。初発、手続の記入) 助業に必要な基礎知識の習得を図るセミナーの開催や相談業務の実施や外国人の就業活動の支援、また、市役所窓口等における通訳、行政文書の翻訳等により、外国人が安全安心に暮らせる環境整備等の支援を行う。 【主要事業】													事業期間	H21 ~ H29	年度	全体事業費 (人件費除)	31,860	千円
達成目標 (事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標) 外国人の就業支援及び外国人が安全安心に暮らすための環境を整備する。													事業内容	国内・国際交流の推進				
成果指標 ①交流イベント参加者数…5年間(平成25年度~平成29年度)で1,000人(現状値600人)																		

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	
国庫支出金	0	0	
県支出金	0	0	
地方債	0	0	
その他補助	0	0	
一般財源	2,770	1,473	
事業費 a	2,770	1,473	
人件費 b	1,500	1,500	
減価償却費 c			
総事業費 a+b+c	4,270	2,973	
結果指標 1	3.00	3.00	
結果指標 2	1,228.00	512.00	

事業費・指標の推移		平成24年度		平成25年度	
事業の内容	その成果	在住外国人支援事業交付金 (1)在住外国人の就業支援に関すること。 (2)在住外国人が安全安心に暮らせる環境の整備に関すること。 《配置》 ・相談員1名 《相談等件数》 1,228件	在住外国人支援事業交付金 (1)在住外国人の就業支援に関すること。 (2)在住外国人が安全安心に暮らせる環境の整備に関すること。 《配置》 ・相談員1名 《相談等件数》 512件	算出方法	単位
指標名	相談会場数	会場数 (目標値 3ヶ所)	相談等件数 (目標値 950件)	相談会場数	ヶ所
	相談事業相談人数	年間相談事業相談人数 (目標値 950件)		相談事業相談人数	件
事業の事後評価	妥当性	妥当	妥当	受益者負担	適正
	コスト削減の余地	無	無	上位貢献度	有効
	類似事業の有無	無	無	成果向上の余地	有

事業改善計画
(改善内容とその効果を具体的に記入)
長年にわたり独自のネットワークを構築し業務に従事していた相談員が自己都合により退職し新規相談員となつたため、平成25年度においては相談等件数が減少した。
外国人の就業支援及び外国人が安全安心に暮らすための環境整備等を行うため、引き続き各種相談業務の実施、また、市役所窓口等における通訳や行政文書の翻訳等を行っていく。

事後評価備考	
--------	--